

ごはんを食べない？食べられない？

「朝、転んじまってよ～」
デイサービスに通うAさんを
朝お迎えに行くと、
今朝転んだとのこと。
外見上、問題なかったのと
そのほかに何も言われなかった
ので、そのままデイサービスへ。



お昼ご飯の時、
「Aさん、ご飯食べないんだけど」

Aさんはご飯が大好きで
ちょっとやさっとのことじゃ
ご飯を食べないなんてありえません。

どうしたんだろ？調子悪いのかな？

そう思って口の中を見てみると
血だらけになっていました。
朝、転んだ時に受傷したものでした。
そりゃ、いくら食べたくても
ご飯を食べられないわけです。

認知症の人がご飯を食べない
場合、認知機能の問題かと
思いがちですが、まず最初
に考えるべきことは
体の異常です。



【好評発売中】林炎子著
「家族で支える認知症ケア3つの救急箱」
(kindle本) <https://amzn.to/2KGRz9a>

「どんより介護からハッピー介護へ
もっと楽になる考え方を伝えたい！」
林 炎子(もえこ)さん
(こここハート株式会社代表取締役)



看護師で認知症介護歴28年の林炎子さんは、
認知症介護に携わってきた経験や知識を一人
でも多くの方に知ってほしいと、
「目からうろこの認知症セミナー」を開催さ
れています。

<http://ninchishouch.jp/>

認知症になっても大丈夫。

認知症があっても大丈夫。

例えば、口の中の異常
虫歯、歯槽膿漏、入れ歯が合わない、
口の中に傷があるなど。

消化の異常
食道の病気、胃の病気、腸の病気、
膵臓の病気、肝臓の病気など
便秘も食欲低下を引き起こします。

その他
脱水、熱中症、肺炎、代謝の異常、
糖尿病、体のどこかが痛いなど。

もちろん他にも様々な原因が考えられますが、
まずは、体の異常がないかを考えましょう。
私たちだって、体のどこかに異常があれば
食欲がなくなります。食べられなくなります。

体の異常が原因であれば、
その原因に対する治療をすれば
食事を食べれるようになる可能性はあります。

認知症があってもどうしても、
認知症にとらわれがちですが
まずは、出来なくなった原因の病気や
体の病気がないかも考えてみましょう。

ちなみにAさんは、すぐ帰宅し
歯医者で治療をもらって
次の日には食欲旺盛の
Aさんに戻りました。

もえこの
+1
アドバイス

介護は誰がみるかではなく
どうやってみるかです。
自分が不得意なことなら
得意な人と一緒に介護をする。
得意な人に手伝ってもらおう。
得意な人に教えてもらう。
そうすることで、
自分も周りも穏やかで、ハッピーになる
介護が実現できるのです。

「みんなの認知症介護をハッピーに」は、林炎子さん公式ブログ
「家族で支える認知症ケア」より抜粋、参照しています。



～高齢者や障がい者(児)のためのほっと笑顔工房～
ケア・リフォーム暖家だんけ

No. 38 * 2018年12月

(株)太田電機工業所
ケア・リフォーム事業部

鹿児島県指定
福祉用具貸与・特定福祉用具販売事業所
介護保険事業所番号4670600396

ReLife り・らいふ通信

～暮らし・生活・住環境を見つめなおして～

これはいい！新商品ぞくぞく～！

2018年11月ウェルファン 熊本研修 報告

福祉用具は新しい商品がどん
どん生まれています。
「かかえない介護」で介護者
の負担を軽減し、本人も排泄
や移乗が楽に行なえて安心な
商品をご紹介します。



会場での展示の様子

使用例



介護リフト スマイルWLシリーズ (手動式)

<特長>

- ・電気を使わない経済的で、停電でも安心！
- ・吊りあげないので、スリングの着脱が必要ない
- ・排泄介助や浴室介助が簡単
- ・車椅子への移乗も簡単

(株)ウェルパートナーズ

水廻りにも
設置可能な
置き型手すり

錆びにくい・滑りにくい・水はけ良好

ふくよく 床置き式手すり水回りにもってこい[®]

<特長>

- ・錆びにくい！ステンレス製
- ・滑りにくい！マット・手すりベースはゴム巻きつて
- ・水はけ良好！周辺ゴムの裏に水はけ溝・ベースに
水抜孔

<こんな方におススメ>

賃貸で手すりをつけられない
壁がもろい、配管がある等

(有) サテライト



カビ取り剤の
使用も可！

新商品の開発にレンタルが
追いついていない状況です。
記載の商品取り扱いにつ
きましては、只今メーカーと
交渉中です。

介護保険住宅改修・福祉用具機器のレンタル・販売はおまかせください！



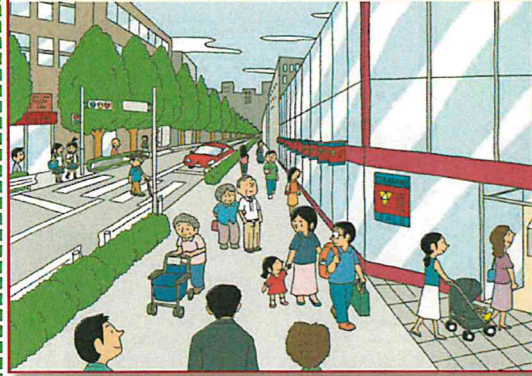
いつでも
どこでも
かけつける
あなたの家の
救急隊！
★電気工事全般★
★水道工事全般★
★エアコン工事全般★
てんきとみずとエアコンの
(株)太田電機工業所
阿久根店 鹿児島市阿久根69-4
TEL 73-2800 | 出水店 出水市大野原町304
TEL 63-1966
ホームページ <http://ota-denk1.com/> 鹿児島市のホームページからアクセスできます。

住まいが変われば 生き方が変わる！
あなたの暮らしを
安全・安心・快適に！
変えます。創ります。支えます。
生きることは
喜び！
ケア・リフォーム 暖家だんけ
(電話 0996-73-2073)
<http://danke-care.com/>
CRS (ケア・リフォーム・システム研究会) 会員

公共トイレの設計や管理に関わる皆さまへ

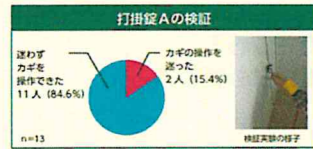
公共トイレ ハンドブック

認知症編



役立つ工夫③

迷わないカギ



【本表を添付していただく】の口頭説明の後、モックアップ設置の検証の様子（カギA、スライド錠、打掛錠A、打掛錠B）を操作する検証結果をまとめた。カギAの検証結果は以下の通りである。

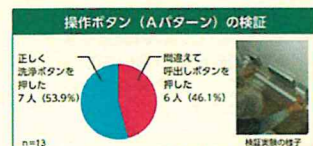
ご家族のアンケートやインタビュー調査で、認知症の人がトイレに入り、「鍵を閉めたが、開けられずに出られなくなった」、鍵を開ける人では開けられないため、開けたままで、介護者が扉の外から足で押さえている。あるいは介護者が仁王立ちになって閉めている、多機能トイレに一人で入ったが、出るときに、自動ドアのボタンがわからなくなり、家族が外から「どれでも良いからボタンを押して」と言ったところ、呼出しボタンを押してしま...



してしまい、整備員が駆けつけてきた、といったエピソードがありました。公共トイレの鍵は、スライド錠（スライドするタイプ）と打掛錠（回転するタイプ）が主ですが、検証の結果、スライド錠A、Bと打掛錠Bは13人中13人、打掛錠Aは13人中11人が迷わず使うことができました。鍵は構造が単純で、使い方が簡単に想像できるものが良いでしょう。

役立つ工夫④

迷わないボタン



【本表を添付していただく】の口頭説明の後、モックアップ設置の検証の様子（洗浄ボタン、注水ボタン）を操作する検証結果をまとめた。洗浄ボタンの検証結果は以下の通りである。

アンケートやインタビュー調査では、「水を流す方法やボタンの位置、形が様々でわかりにくい」という意見が多数聞かれました。また、デイスサービス利用者13名にご協力いただき、流すボタンのわかりやすさについて3種類（A、B、C）のボタンの検証実験をおこなったところ、正しく洗浄ボタンを押した人の割合は A：53.9%、B：69.2%、C：84.6%と、違いが出ました。そして、3パターン（A、B、C）を通して、間違えた人の約9割が水を流そうとして呼出しボタンを押しました。水を流すボタンは大きめでほかのボタンとは異なったわかりやすいものが望ましく、呼出しボタンは、注意喚起や誤報防止のパーの設置も必要です。



69.2%、C：84.6%と、違いが出ました。そして、3パターン（A、B、C）を通して、間違えた人の約9割が水を流そうとして呼出しボタンを押しました。水を流すボタンは大きめでほかのボタンとは異なったわかりやすいものが望ましく、呼出しボタンは、注意喚起や誤報防止のパーの設置も必要です。



公共トイレのこと。一緒に考えてみましょう。

～ 認知症・発達障害の特性 ～



はじめに

2025年には高齢者の約5人に1人が認知症になると推測されています（厚生労働省）。2015年に策定された新オレンジプラン（認知症施策推進総合戦略～認知症高齢者等にやさしい地域づくりに向けて～）では、公共交通施設や建築物等のさらなるバリアフリー化の推進が謳われています。一方、バリアフリー法（2006年）では高齢者への配慮を推進しているにもかかわらず、認知症のある人を考慮したハード面の整備は十分ではありません。

高齢者は加齢とともに排泄の課題が多くなり、外出時に使えるトイレの有無が、外出の機会を大きく左右します。このパンフレット「公共トイレハンドブック 認知症編」は、認知症高齢者とその家族へのアンケート調査及びインタビュー調査と、モックアップ（トイレの個室を再現した装置）を使った検証実験の結果をもとに作成されています。

※2017年度に（社）横浜社会福祉事業団 横浜地区の障・代々木のデイスサービス利用者及びその家族（有効回答数62名）へのアンケート調査、認知症の人と家族の会の食養会によるインタビュー調査、トイレ利用の現状などを調査しました。また、デイスサービス利用者13名に鍵と洗浄ボタンの検証にご協力いただきました。

2018年11月
野口祐子、西村 顕、高橋儀平

認知症の特性を知ろう！

- 慣れているはずのトイレのカギのかけ方がわからない。【認知障害など】
- 水を流すボタンが分からず呼び出しボタンを押した。【理解・判断力の障害など】
- トイレが終わった後、来た道や待ち合わせ場所がわからず、迷子になる。【見当識障害など】



中核症状と周辺症状
認知症の症状は、主に中核症状と周辺症状（行動・心理症状）に分けられます。中核症状は、記憶障害、見当識障害、理解・判断力の障害、実行機能障害、失言、失行、失禁などがあります。周辺症状は、中核症状をベースに現れますが、それぞれ性格、環境、人間関係などに影響し、症状の現れ方が人によって異なります。周辺症状には、うつ、興奮、不安、焦燥、睡眠障害、妄想、幻覚、脱走・暴行・多歩・多動、徘徊、異食・過食・拒食、失禁などがあります。個人は認知症と診断された後、その原因や進行の速さや個人環境や介護環境などによって症状の現れ方が異なります。そのため、症状の現れ方によって適切な対応が必要となります。

はじめに

2006年に施行されたバリアフリー法（高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律）では、身体障害者だけでなく、すべての障害者が対象となることが示されました。しかし、これまでは車椅子対応としての段差解消や、視覚障害者誘導用ブロックなど、主に身体障害者に対応するものが中心で、発達障害などがある人たちに配慮した建築物はほとんどない状態でした。そこで私たちは、ひとりでも多くの発達障害のある人たちの自立を促し、介助者（保護者）のサポートを少しでも減らせる公共トイレのあり方について研究を始めました。

本パンフレット「公共トイレハンドブック 発達障害編」はアンケートに回答いただいた1,164名の保護者の声を反映して作成しています。公共トイレの設計や管理に関わっている皆さまの参考になれば幸いです。

※2016年4～6月に実施。横浜市内の地域療育センター（知的障害部門のみ10施設）と特別支援学校（知的障害部門のみ7校）に所属、通学する子どもの保護者を対象にアンケート調査をおこないました。有効回収数1,164部（回収率49.6%）。

2018年1月
西村 顕、野口祐子、大原一興

発達障害の特性を知ろう！

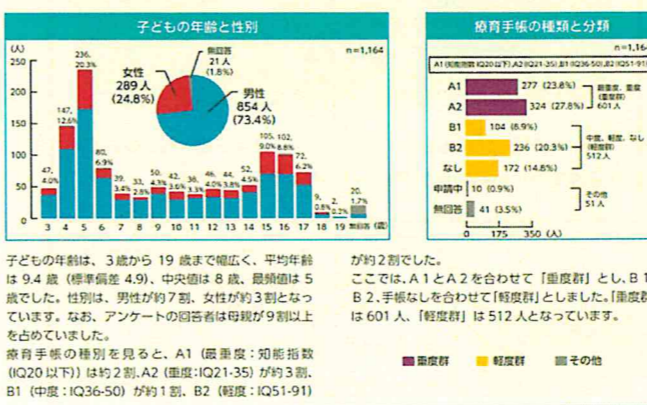
- 突然、大きな音が鳴ることはとても苦手です。【感覚過敏など】
- 目に入ったものをすぐ触ってしまうことがあります。【不注意・衝動性など】
- 知的障害がある人は、介助が必要になる場合があります。【人的介助】



手順や意味などが分かれひとりトイレを使うことができます！【視覚優位など】

「発達障害」という用語は、医療や教育など様々な分野で、それぞれの意味で用いられています。2005年4月1日に施行された「発達障害者支援法」による「発達障害」の定義は次のようになります。【知的障害】は、学童期の精神発達と同等のものを指し、【知的障害】を指します。すなわち「1. 全般的な知的機能が同年代の子と比べて明らかに低く、2. 学童期の知能が不明な知能が13.16歳未満に生じると定義されるものです。中核症状の発現に個人差を生じる多様な病態で生じるので「高機能」とも言えます。」

調査に協力してくださった皆さま（1,164名）の状況



子どもの年齢は、3歳から19歳まで幅広く、平均年齢は9.4歳（標準偏差4.9）、中央値は8歳、最頻値は5歳でした。性別は、男性が約7割、女性が約3割となっています。なお、アンケートの回答者は母親が9割以上を占めています。療育手帳の種類を見ると、A1（最重度：知能指数IQ20以下）は約2割、A2（重度：IQ21-35）は約3割、B1（中重度：IQ36-50）は約1割、B2（軽度：IQ51-91）は約2割でした。ここでは、A1とA2を合わせて「重度群」とし、B1、B2、手帳なしを合わせて「軽度群」としました。「重度群」は601人、「軽度群」は512人となりました。

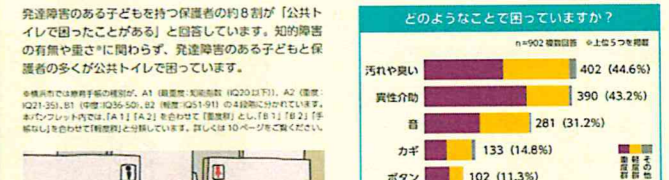


公共トイレの設計や管理に関わる皆さまへ

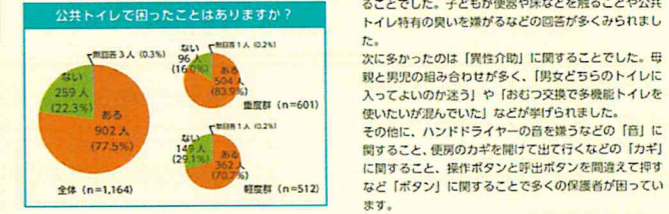
公共トイレ ハンドブック

発達障害編

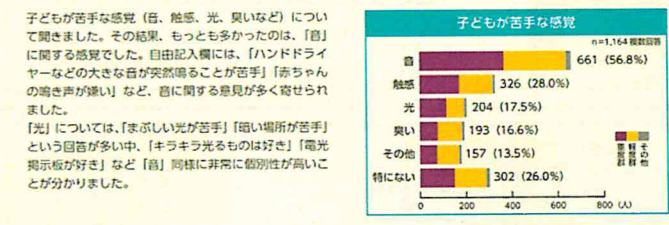
発達障害のある子どもと保護者は公共トイレで困っています！



発達障害のある子どもを持つ保護者の約8割が「公共トイレで困ったことがある」と回答しています。知的障害の有無や重症さに関わらず、発達障害のある子どもと保護者の多くが公共トイレで困っています。



子どもが苦手な感覚



子どもが苦手な感覚（音、触感、光、臭いなど）について聞きました。その結果、もっとも多かったのは、「音」に関する感覚でした。自由記入欄には、「ハンドドライヤーなどの大きな音が突然鳴ることが苦手」「赤ちゃんの泣き声が嫌い」など、音に関する意見が多く寄せられました。「光」については、「まぶしい光が苦手」「強い場所が苦手」という回答が多い中、「キラキラ光るもの好き」「電光掲示板が好き」など「音」同様非常に個性が高いことがわかりました。

【お問い合わせ】
日本工業大学建築学部建築学科生活環境デザインコース
教授 野口祐子 (noguchi.yuko@nit.ac.jp)
TEL : 0480-34-4111 (代表)



※パンフレットをご希望になれる方は、お問い合わせ先までご連絡いただければ着払いでお送り致します。

【お問い合わせ】
横浜市総合リハビリテーションセンター 研究開発課
西村 顕 (一級建築士)
TEL : 045-473-0666 FAX : 045-473-1299